

中学1年生が「高志学」外部講師リレー講座②を行いました

令和5年11月7日（火）に、1年生が本校若葉食堂で外部講師リレー講座②を行いました。福井経編興業株式会社、小川陽子先生と青山眼鏡株式会社 FACTORY900、山田裕介先生をお招きしてご講演いただきました。

福井経編では、もともとある自分たちの強みを活かすことと新たな分野に挑戦することの大切さを学びました。福井経編がTVドラマ『下町ロケット2』の題材になっていることが紹介され、もともとあった経編の技術が医療分野に応用でき、シルクの人工血管や心血管修復パッチをつくるという新たな分野への挑戦が新たな発見につながっていくことが分かりました。

FACTORY900では、常に新しいメガネのデザインを追求していることが語られ、前衛的なメガネを試着させていただきました。生徒は、「仕事」と「作業」の違いを考えながら社会人としての自覚を持つことの難しさを意識していました。日頃からコミュニケーションを大切にすることや自分の好きなことをしっかり持って形にしていくことの価値を知りました。



[生徒の感想]

- ・小学校のときに布を作っている会社へ見学に行きましたが、そのときよく分からなかったことが理解できてよかったです。逆境に立たされても諦めずに挑戦する姿勢がすばらしいと感じました。
- ・私は、将来医者を目指しているということもあり、福井にこんなすごい企業があると知ってわくわくしました。私の夢をどうやって叶えるかをもう一度考えさせられるいい機会になりました。
- ・メガネは視力を正常に矯正するという目的以外にも、見た目を重視したものがあることを知りました。メガネの話以外にも、人との関わり方や好きなことを突き詰めていくなど多くのことを学ぶことができました。
- ・実際に見せてもらったメガネは、独創的でおもしろかったです。「コミュニケーションを大事にすること」、「何か好きなものを、目指したいものをつくること」が大事だと知り、僕もこの考え方を大事にしたいと思います。